シラバス									
科目名	名	映像技法	担	. 当 :	者名	鈴木 新吾、相澤 一喜、古川 農			
学 科	ŀ	映像メディア学科 放送メディアコース	1	受業プ	方法	5	<b>美習</b>		
認定單		2単位 開講期		前其	<b></b>	授業時間数	72時間		
開講学年 1学年 必・選				必追	選				
授業目的個人の技術の向上と、自由な発想で映像表				長現し	、他者による	る評価や反応で表現	見力を深める。		
授業目標 (ラーニング アウトカムズ) 学習し総合的な技術を高める。					、企画、シブ	<sup>トリオ</sup> 、演出、撮影、	編集までの行程を		
前期は個人の技術向上を中心に課題を与 授業概要 期には少人数で映像作品を制作しyoutube を学ぶ。									
		授業内容			授業内容				
	1	オリエンテーション		19	CM作成企画	 可発表			
	2	オリエンテーション			CM制作グル	ノープ構成			
	3	オリエンテーション			CM制作撮影	Ź,			
	4	ガイダンス	22	CM制作撮影					
	5	カメラの種類、撮影技法(アングル、サイズ)についての講義			CM制作撮影、編集				
	6	カメラフォーマットの違い、スマホ撮影の講義 (フルHD、4K)			CM制作プレ	ビュー、ディスカッシ	ョン		
	7	カメラフォーマットの違い、スマホ撮影の講義 (フルHD、4K)			CM制作完成	マスティア はい			
授	8	個人作成ショートムービー企画			ショートムー	ビー企画			
業計	9	個人作成ショートムービー企画発表			ショートムー	ビー企画			
画表	10	個人作成ショートムービー撮影			ショートムービー撮影準備				
	11	個人作成ショートムービー撮影			ショートムービー撮影				
	12	個人作成ショートムービー編集			ショートムービー撮影				
	13	個人作成ショートムービー編集			1 ショートムービー撮影、編集				
	14	個人作成ショートムービー発表		32	ショートムービープレビュー				
	15	個人作成ショートムービー発表、総	評	33	ショートムービー完成プレビュー、総評				
	16	CM制作概要説明、企画コンテ作成	ţ	34	4 まとめ				
	17	CM制作企画コンテ作成		35	まとめ				
	18	CM作成企画発表		36	まとめ				
		テスト	0%	兴	習FB方法	<b>治知.</b> ② 田	成績表送付		
成績害	訓合	学習態度・出席率	30%	子	日ID刀伝		戏順么区刊		
7-7-7-7-7-1	<b>ү</b> Ц	レポート	70%	E	<b></b> 找績評価	出席率80%以上 S90~100点 A80	)~89 B70~79点		
		合計	100%			C60~69点 D59,	点以下は不合格		
P/R/A/C 講師ご フィー	プロ	P≪課題解決型学習≫60% R≪実 ミュージックビデオの監督としてキャリア を務めている。							

			シラ	/ヾ	ス		
科目	名	音響 I	担	当	者名 秋元 孝夫、相澤 一喜、古川 農		
学科	ļ	映像メディア学科 放送メディアコース 授		受業プ	方法	<b>∄</b>	構義
認定單		2単位 開講期				授業時間数	72時間
開講学	学年	1学年 必・選		必追	崔		
授業目	目的	テレビ、放送、ポストプロダクション	/業界で必	必要な	音声、音響	に関する知識、理論	<b>論を学ぶ。</b>
授業目 (ラーニ アウトカ.	ング	実際に聞こえる音(心理音響)~電る基礎的な知識を広く身につける		(アナ	ログ信号)~	デジタル分野、無	線電波まで音に関す
授業棚	既要	講義形式で展開、第一録音スタシ	マタジ	才等にて一i	部実演あり。		
		授業内容				授業内容	
	1	オリエンテーション		19	インピーダン	ス	
	2	オリエンテーション		20	インピーダン	スの整合	
	3	オリエンテーション			音声分配、名	分岐システム、ADA、	スプリッタ
	4	音について	22	中継、収録システム			
	5	音の三要素			スタジオマルチトラック録音		
	6	音の聞こえ方、感じ方、人の聴覚特性			ダイナミクスエフェクトについて、コンプ、リミッタ、ゲート、 エキスパンダ		
	7	音波、波長、波形			サラウンドシ	ステム	
授	8	音声信号=電気信号			デジタルオー	ーディオ	
業計	9	バランス回路、伝送、位相について			デジタルオーディオ伝送、記録		
画表	10	電気を音にする、スピーカーのしくみ			デジタルオーディオデータ、ファイル		
	11	スピーカーシステム			FPU/ワイヤレスシステム		
	12	音を電気に変える、マイクの特性、種類、用途			FPU/ワイヤレスシステム		
	13	ダイナミックマイクの仕組み、特性、用途			MAについて		
	14	コンデンサマイクのしくみ、特性、用意	金	32	MAの概念と	作業の進め方	
	15	音の大きさ、デシベル		33	適正テレビ音声/ラウドネスレベル		
	16	マイクレベル、ラインレベル、スピーカル	Jーレベ	34	まとめ		
	17	PAシステムについて		35	まとめ		
	18	増幅回路、各種アンプ、その必要性		36	まとめ		
		テスト	80%	兴	習FB方法	<b>治拥.</b>	成績表送付
成績害	訓合	学習態度•出席率	20%	子	日ITDカ伝	刊 别 * 饭 判	双侧双达门
沙人小只口	11 [	レポート	0%	F	<b></b>	出席率80%以上 S90~100点 A80	)~89 B70~79点
		合計	100%	,	242XET 1µ4	C60~69点 D59	
P/R/A/0	G割合	P≪課題解決型学習≫80% R≪実働	実践型学習	3≫20%	A≪主体的参	\$加型学習≫0% G≪海	外体感型学習≫100%
講師プロ フィール		現役フリーランスエンジニア、ライブ/コン 職務経歴30年以上の経験で、業界で必				等をこなす。	

			シラ	・バ	ス			
科目名	名	基礎ゼミⅠ 担			者名	金 给木 新吾、相澤 一喜、古川 農		
学 科	+	映像メディア学科 放送メディアコース		授業	方法	ゼミ		
認定単	单位	4単位 開講す	<b></b>	後期		授業時間数	72時間	
開講学	学年	1学年 必・退	垦	必迫	巽	又未刊 间 奴	1 2 m) [H]	
授業目的		個人の技術の向上と、自由	な発想で映像	表現し	、、他者によ	る評価や反応で表現	見力を深める。	
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)		物語性のある映像作品を個 学習し総合的な技術を高め		制作し	、、企画、シュ	ナリオ、演出、撮影、	編集までの行程を	
授業概要		前期は個人の技術向上を写 期には少人数で映像作品を を学ぶ。						
		授業内容			授業内容			
	1	オリエンテーション		19	CM作成企画			
	2	オリエンテーション			CM制作グル	<b>ノープ構成</b>		
	3	オリエンテーション	21	CM制作撮影	É			
	4	ガイダンス	22	CM制作撮影				
	5	カメラの種類、撮影技法(アングル、サイズ)についての講義			CM制作撮影	<b>杉、編集</b>		
	6	カメラフォーマットの違い、スマホ撮影の講義 (フルHD、4K)			CM制作プレ	ゲュー、ディスカッシ	ョン	
	7	カメラフォーマットの違い、スマホ撮影の講義 (フルHD、4K)			CM制作完成	<b>対プレビュー、総評</b>		
授	8	個人作成ショートムービー企画			ショートムー	ビー企画		
業計	9	個人作成ショートムービー企画発表			ショートムービー企画			
画表	10	個人作成ショートムービー撮影			ショートムービー撮影準備			
	11	個人作成ショートムービー撮影			ショートムービー撮影			
	12	個人作成ショートムービー編集			ショートムービー撮影			
	13	個人作成ショートムービー編集			ショートムービー撮影、編集			
	14	個人作成ショートムービー発表	Ę	32	ショートムー	ショートムービープレビュー		
	15	個人作成ショートムービー発表	長、総評	33	ショートムー	ショートムービー完成プレビュー、総評		
	16	CM制作概要説明、企画コンラ	で作成	34	まとめ			
	17	CM制作企画コンテ作成		35	まとめ			
	18	CM作成企画発表		36	まとめ			
		テスト	09		AND +M	÷#1 4/1 4/1	- 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.	
成績害		学習態度·出席率	309		習FB方法	則 則 制 * 後期	成績表送付	
<b> 八八</b> 八八八	u) 🗖	レポート	709		北続記年	出席率80%以上 \$90~100点 A80	10.80 P70- 70-	
		合計	1009		<b></b>	S90~100点 A80~89 B70~79点 C60~69点 D59点以下は不合格		
P/R/A/0	G割合	P≪課題解決型学習≫60%	R≪実働実践型学	習≫20	% A≪主体的	参加型学習≫20% G≪?	毎外体感型学習≫0%	
講師プロフィール		ミュージックビデオの監督としてキを務めている。	・ャリアをスタートさ	せ、現	在はニッスイ、	ーーー 資生堂、明治などのWE	 B CM、SNS広告で監査	

				シラ	ノヾ	ス			
科目名	名	動画編集	I	担	当	者名	鳥羽 茉李奈、相	1澤 一喜、古川 農	
学和	ŀ	映像メディア学科 動画クリエーターコース		受業プ	5法	講義			
認定単	<b></b> 位	2単位	開講期		前其	松 米 It 目 W			
開講学	华年	1学年	必・選		必追	<b>建</b>	授業時間数 72時間		
授業目	目的	動画クリエイターとしる	動画クリエイターとしての基礎知識からデザイン力まで幅広く学び、実際に制作をして技術を <sup>3</sup> る						
授業 E (ラーニ アウトカ	ング	己の欲求や好みだけ その中にどのようにし							
授業概	既要	良質な動画を制作するための基礎を学ぶ。 また、どのようにして日々勉強するか、アイ・				を得るか、ク	リエイターとしての魚	<b>勉強方法を学ぶ</b> 。	
		授業内容				授業内容			
	1	オリエンテーション			19	インフォグラフィックス③			
	2	オリエンテーション			20	インフォグラ	フィックス④		
	3	オリエンテーション			21	前期総括/詞	幹評		
-	4	好きな動画紹介①				前期復習			
	5	好きな動画紹介②			23	Adobe After	Effects エフェクト学習	<b>3</b> (1)	
	6	動画制作におけるカラーコードを学ぶ			24	Adobe After	Effects エフェクト学習	<b>2</b> 2	
	7	構成の作り方の説明			25	After Effects	とPremiere Proの連携	<b>食</b> 5	
授	8	テクノスカレッジPR動画制作①			26	リリックビデス	の分析①		
業計	9	テクノスカレッジPR動画制作②			27	リリックビデオの分析②			
画 表	10	テクノスカレッジPR動画制作③			28	自主制作①			
	11	テクノスカレッジPR動画制作 批評会①			29	自主制作②			
	12	テクノスカレッジPR動画制作 批評会②			30	自主制作③			
	13	Adobe After Effects 基本操作①			31	自主制作④			
	14	Adobe After Effects 基	本操作②		32	自主制作⑤			
	15	Adobe After Effects 基	本操作③		33	自主制作⑥			
	16	Adobe After Effects 基	本操作④		34	自主制作⑦			
	17	インフォグラフィックス(	D		35	自主制作⑧			
	18	インフォグラフィックス	2)		36	自主制作⑨			
		テスト		30%	学	習FB方法	前期•後期	成績表送付	
成績害	自合	学習態度•出席率		30%	,				
		レポート		40%	万	戈績評価	出席率80%以上 S90~100点 A80	~89 B70~79点	
合計			100%			C60~69点 D59点	以下は不合格		
P/R/A/G割合 講師プロ テロフィール バラ		P≪課題解決型学習 テロップデザイナー、エラ バラエティー・スポーツ・ト	ディターとしてテ!	レビ制作に	おける	ポスプロダクシ	★加型学習≫70% G≪海ョンで活躍。     〈携わっている。	5外体感型学習≫0%	

シラバス									
科目名 基礎ゼミI 担			. 当 :	者名	鈴木 新吾、相澤 一喜、古川 農				
学 科	+	映像メデュ 動画クリエー		技	受業ス	方法	5	実習	
認定單	单位	4単位	開講期		後其	<b></b>	授業時間数	72時間	
開講与	開講学年 1学年 必・選				必追	<b>崔</b>	及不可問象	12.70 JRJ	
授業目的個人の技術の向上と、自由な発想で映像表				長現し	、、他者による	る評価や反応で表現	現力を深める。		
授業目標 (ラーニング アウトカムズ) 学習し総合的な技術を高める。					削作し	、企画、シブ	ナリオ、演出、撮影、	編集までの行程を	
前期は個人の技術向上を中心に課題を 期には少人数で映像作品を制作しyoutu を学ぶ。									
			授業内容			授業内容			
	1	オリエンテーション			19	CM作成企画	 可発表		
	2	オリエンテーション			20	CM制作グル	ノープ構成		
	3	オリエンテーション			21	CM制作撮影			
	4	ガイダンス				CM制作撮影			
	5	カメラの種類、撮影技法(アングル、サイズ)についての講義			23	CM制作撮影	· 《編集		
	6	カメラフォーマットの違い、スマホ撮影の講義 (フルHD、4K)			24	CM制作プレ	ビュー、ディスカッシ	/ョン	
	7	カメラフォーマットの違い、スマホ撮影の講義 (フルHD、4K)			25	CM制作完成	プレビュー、総評		
授	8	個人作成ショートムービー企画			26	ショートムー	ビー企画		
業計	9	個人作成ショートムービー企画発表			27	7 ショートムービー企画			
画表	10	個人作成ショートム	ムービー撮影			ショートムービー撮影準備			
	11	個人作成ショートムービー撮影		29	ショートムービー撮影				
	12	個人作成ショートムービー編集			30	ショートムービー撮影			
	13	個人作成ショートムービー編集			31	ショートムービー撮影、編集			
	14	個人作成ショートム	ムービー発表		32	ショートムービープレビュー			
	15	個人作成ショートム	ムービー発表、総計	平	33	ショートムービー完成プレビュー、総評			
	16	CM制作概要説明	、企画コンテ作成		34	1 まとめ			
	17	CM制作企画コンラ	作成		35	まとめ			
	18	CM作成企画発表			36	まとめ			
		テスト		0%	学	習FB方法	前期,後期	] 成績表送付	
成績害	削合	学習態度•出席率	<u></u> _	305%	7	HI DATA			
/*//// 日		レポート		70%	F	<b>战績評価</b>	出席率80%以上 S90~100点 A80	0~89 B70~79点	
		合計		100%	,-	2 - 12 CH   Thrift	C60~69点 D59.		
P/R/A/0		P≪課題解決型	学習≫60% R≪実債	動実践型学習	₹≫209	% A≪主体的	参加型学習≫20% G≪	海外体感型学習≫0%	
講師フィー		ミュージックビデオの を務めている。	監督としてキャリアを	シスタートさも	せ、現	在はニッスイ、	資生堂、明治などのWE	EB CM、SNS広告で監督	

	シラバス								
科目名	名	映像技法		担	当	者名	鈴木 新吾、相澤 一喜、古川 農		
学 彩	+	映像メディア学科 動画クリエーターコー	-ス	ž	受業に	方法	実習		
認定単	单位	2単位 開講	期		前其	月	授業時間数 72時間		
開講学	学年	1学年 必・	選		必追	展	仅 耒 时 间 剱	(2時申]	
授業目	目的	  個人の技術の向上と、自 <sub> </sub> 	由な発想	で映像表	長現し	、、他者による	る評価や反応で表現	見力を深める。	
授業 E (ラーニ アウトカ	ング	物語性のある映像作品を 学習し総合的な技術を高		人数で制	削作し	、企画、シブ	ナリオ、演出、撮影、	編集までの行程を	
授業棚	既要	前期は個人の技術向上を中心に課題を与期には少人数で映像作品を制作しyoutubeを学ぶ。							
		授業内容					授業内容		
	1	オリエンテーション			19	CM作成企画	可発表		
	2	オリエンテーション			20	CM制作グル	 /一プ構成		
	3	オリエンテーション			21	CM制作撮影	<u> </u>		
	4	ガイダンス				CM制作撮影			
	5	カメラの種類、撮影技法(アングル、サイズ)についての講義			23	CM制作撮影	纟、編集		
	6	カメラフォーマットの違い、スマホ撮影の講義 (フルHD、4K)			24	CM制作プレ	ビュー、ディスカッシ	/ョン	
	7	カメラフォーマットの違い、スマホ撮影の講義 (フルHD、4K)			25	CM制作完成	プレビュー、総評		
授	8	個人作成ショートムービー企画			26	ショートムー	ビー企画		
業計	9	個人作成ショートムービー企画発表			27	ショートムービー企画			
画表	10	個人作成ショートムービー撮影			28	3 ショートムービー撮影準備			
	11	個人作成ショートムービー撮影			29	ショートムービー撮影			
	12	個人作成ショートムービー編集			30	ショートムービー撮影			
	13	個人作成ショートムービー編	集		31	ショートムービー撮影、編集			
	14	個人作成ショートムービー発	表		32	ショートムービープレビュー			
	15	個人作成ショートムービー発	·表、総割	Ŗ	33	ショートムービー完成プレビュー、総評			
	16	CM制作概要説明、企画コン	テ作成		34	まとめ			
	17	CM制作企画コンテ作成			35	まとめ			
	18	CM作成企画発表			36	まとめ			
		テスト		0%	兴	翌68年沖	<b></b>	」成績表送付	
成績害		学習態度•出席率		30%	子	習FB方法	刊州*仮界	」以限《达门	
7人)(具百	иП	レポート		70%	E	<b></b>	出席率80%以上 S90~100点 A80		
		合計		100%	).	人//只叶   叫	S90~100点 A80~89 B70~79点 C60~69点 D59点以下は不合格		
P/R/A/0	G割合	P≪課題解決型学習≫60%	R≪実賃	動実践型学習	3≫209	————————————————————————————————————	参加型学習≫20% G≪	海外体感型学習≫0%	
講師フィー		ミュージックビデオの監督としてを務めている。	キャリアを	 ・スタートさt	せ、現	在はニッスイ、	資生堂、明治などのWE	EB CM、SNS広告で監督	

	シラバス								
科目	名	基礎ゼミI		担	当	者名	鈴木 新吾、相澤 一喜、古川 農		
学科	+	映像メディア学 映像ビジネス・大学		1	受業プ	方法		ゼミ	
認定單	单位	4単位 開	講期		後其	· 明	授業時間数	72時間	
開講学年 1学年 必・選		必追	汉 未 时 則 数 (2时间)						
授業目	目的	個人の技術の向上と、	自由な発想	見で映像表	長現し	、、他者による	る評価や反応で表	現力を深める。	
授業 E (ラーニ アウトカ.	ング	物語性のある映像作品 学習し総合的な技術を		<b>〉人数で制</b>	削作し	、企画、シブ	ナリオ、演出、撮影、	、編集までの行程を	
授業棚	既要	前期は個人の技術向上を中心に課題を与期には少人数で映像作品を制作しyoutubeを学ぶ。							
		授業内容					授業内容		
	1	オリエンテーション			19	CM作成企画	<b>町発表</b>		
	2	オリエンテーション			20	CM制作グル	ノープ構成		
	3	オリエンテーション			21	CM制作撮影	É		
	4	ガイダンス				CM制作撮影			
	5	カメラの種類、撮影技法(アングル、サイズ)についての講義			23	CM制作撮影	<b>杉、編集</b>		
	6	カメラフォーマットの違い、スマホ撮影の講義 (フルHD、4K)			24	CM制作プレ	·ビュー、ディスカッシ	/ョン	
	7	カメラフォーマットの違い、スマホ撮影の講義 (フルHD、4K)			25	CM制作完成	戈プレビュー、総評		
授	8	個人作成ショートムービー企画			26	ショートムー	ビー企画		
業計	9	個人作成ショートムービー企画発表			27	ショートムービー企画			
画表	10	個人作成ショートムービー撮影			28	ショートムービー撮影準備			
	11	個人作成ショートムービー撮影			29	ショートムービー撮影			
	12	個人作成ショートムービー編集			30	ショートムービー撮影			
	13	個人作成ショートムービー	一編集		31	ショートムービー撮影、編集			
	14	個人作成ショートムービー	一発表		32	ショートムービープレビュー			
	15	個人作成ショートムービー	一発表、総訂	平	33	ショートムービー完成プレビュー、総評			
	16	CM制作概要説明、企画	コンテ作成		34	まとめ			
	17	CM制作企画コンテ作成			35	まとめ			
	18	CM作成企画発表			36	まとめ			
		テスト		0%	严	邓田士斗	<b>胎曲. ※型</b>	11 成績事業件	
成績害		学習態度•出席率		305%	子	習FB方法	削州·俊州	月 成績表送付	
以限音	u) 🗖	レポート		70%	F	<b></b>	出席率80%以上 \$90~100点 A80	n~80 B70~.70 ₽	
		合計		100%	). 	以/俱計 <sup>1</sup>	S90~100点 A80~89 B70~79点 C60~69点 D59点以下は不合格		
P/R/A/0	G割合	P≪課題解決型学習≫	60% R≪実信	動実践型学習	3≫209	A≪主体的	参加型学習≫20% G≪	海外体感型学習≫0%	
講師プロフィール		ミュージックビデオの監督とを務めている。	してキャリアを	シスタートさせ	せ、現	<del></del> 在はニッスイ、う	YE生堂、明治などのWI	EB CM、SNS広告で監督	

	シラバス							
科目	名	映像技法	担	. 当 :	者名	鈴木 新吾、相澤 一喜、古川 農		
学科	ļ	映像メディア学科 映像ビジネス・大学コース	1	受業ス	方法	517	実習	
認定單	单位	2単位 開講期		前其	· 明	授業時間数 72時間		
開講学年 1学年 必・選		必追	異	汉 未 时 间 数	1.744.[日]			
授業目	目的	個人の技術の向上と、自由な発	き想で映像え	長現し	、他者による	る評価や反応で表現	現力を深める。	
授業 E (ラーニ アウトカ.	ング	物語性のある映像作品を個人、 学習し総合的な技術を高める。	少人数で制	削作し	、企画、シブ	トリオ、演出、撮影、	編集までの行程を	
授業棚	既要	前期は個人の技術向上を中心 期には少人数で映像作品を制 を学ぶ。						
		授業内容				授業内容	:	
	1	オリエンテーション		19	CM作成企画	可発表		
	2	オリエンテーション			CM制作グル	 /ープ構成		
	3	オリエンテーション			CM制作撮影	<u> </u>		
	4	ガイダンス	22	CM制作撮影				
	5	カメラの種類、撮影技法(アングル、サイズ)についての講義			CM制作撮影	CM制作撮影、編集		
	6	カメラフォーマットの違い、スマホ撮影の講義 (フルHD、4K)			CM制作プレ	ビュー、ディスカッシ	<b>/</b> ョン	
	7	カメラフォーマットの違い、スマホ撮影の講義 (フルHD、4K)			CM制作完成	対プレビュー、総評		
授	8	個人作成ショートムービー企画			ショートムー	ビー企画		
業計	9	個人作成ショートムービー企画発表			7 ショートムービー企画			
画表	10	個人作成ショートムービー撮影			ショートムービー撮影準備			
	11	個人作成ショートムービー撮影			ショートムービー撮影			
	12	個人作成ショートムービー編集			ショートムービー撮影			
	13	個人作成ショートムービー編集			ショートムービー撮影、編集			
	14	個人作成ショートムービー発表		32	ショートムー	ショートムービープレビュー		
	15	個人作成ショートムービー発表、約	総評	33	ショートムー	ビー完成プレビュー、	、総評	
	16	CM制作概要説明、企画コンテ作	龙	34	まとめ			
	17	CM制作企画コンテ作成		35	まとめ			
	18	CM作成企画発表		36	まとめ			
		テスト	0%	兴	習FB方法	<b>- 治 - 田 - ② - 田</b>	] 成績表送付	
成績害		学習態度•出席率	30%	子	日口力伝	刊判"饭料	」以傾公区門	
乃入心具百	иП	レポート	70%	F	<b></b>	出席率80%以上 S90~100点 A80	0~89 B70~79点	
		合計	100%	)-		C60~69点 D59		
P/R/A/0	G割合	P≪課題解決型学習≫60% R≪	実働実践型学習	3≫209	A≪主体的	参加型学習≫20% G≪	海外体感型学習≫0%	
講師プロ フィール		ミュージックビデオの監督としてキャリン を務めている。	アをスタートさも	せ、現	在はニッスイ、	資生堂、明治などのWE	EB CM、SNS広告で監督	

	シラバス							
科目	名	音響I担			者名	名 秋元 孝夫、相澤 一喜、古川 農		
学 科	+	映像メディア学科 映像ビジネス・大学コース		受業ス	方法	<u> </u>	<b></b> 構義	
認定單		2単位 開講期				授業時間数	72時間	
開講学	学年	1学年 必・選		必追	崔			
授業目	目的	テレビ、放送、ポストプロダクション	ン業界で必	必要な	音声、音響	に関する知識、理論	<b>論を学ぶ。</b>	
授業 E (ラーニ アウトカ.	ング	実際に聞こえる音(心理音響)~る基礎的な知識を広く身につける	ーデジタル分野、無	線電波まで音に関す				
授業棚	既要	講義形式で展開、第一録音スタ	(タジ)	才等にて一i	部実演あり。			
		授業内容				授業内容		
	1	オリエンテーション		19	インピーダン	<b>イス</b>		
	2	オリエンテーション		20	インピーダン	スの整合		
	3	オリエンテーション			音声分配、名	分岐システム、ADA、	スプリッタ	
	4	音について			中継、収録システム			
	5	音の三要素			スタジオマルチトラック録音			
	6	音の聞こえ方、感じ方、人の聴覚特性			ダイナミクスエフェクトについて、コンプ、リミッタ、ゲート、 エキスパンダ			
	7	音波、波長、波形			サラウンドシ	ステム		
授	8	音声信号=電気信号			デジタルオー	ーディオ		
業計	9	バランス回路、伝送、位相について			デジタルオーディオ伝送、記録			
画表	10	電気を音にする、スピーカーのしくみ			デジタルオーディオデータ、ファイル			
	11	スピーカーシステム			FPU/ワイヤレスシステム			
	12	音を電気に変える、マイクの特性、種類、用途			FPU/ワイヤレスシステム			
	13	ダイナミックマイクの仕組み、特性、用途			MAについて			
	14	コンデンサマイクのしくみ、特性、用	途	32	MAの概念と	作業の進め方		
	15	音の大きさ、デシベル		33	適正テレビ音声/ラウドネスレベル			
	16	マイクレベル、ラインレベル、スピール	カーレベ	34	まとめ			
	17	PAシステムについて		35	まとめ			
	18	増幅回路、各種アンプ、その必要性	Ė	36	まとめ			
		テスト	80%	当	習FB方法	<b>治知.</b> ② 田	成績表送付	
成績害	訓合	学習態度・出席率	20%	子	日TD刀伝	刊	<u></u> 双限	
沙人小只口	11 [	レポート	0%	F	<b></b>	出席率80%以上 S90~100点 A80	)~89 B70~79点	
		合計	100%		242XET 1µ4	C60~69点 D59		
P/R/A/0	G割合	P≪課題解決型学習≫80% R≪実	働実践型学習	3≫20%	A≪主体的参	\$加型学習≫0% G≪海	外体感型学習≫100%	
講師プロ フィール		現役フリーランスエンジニア、ライブ/コン 職務経歴30年以上の経験で、業界で必				等をこなす。		